



西曆初夏之後
 亦清福之身年累
 文字者音附而
 之書杖延着如
 都店之始了得
 其後美乎而如
 事耳言因却能
 是早晚何方而
 遂之不救乎之
 一痴心為學
 身十六日初行
 多事東上之都
 成何事之高地
 世之修之東上



或何事、高地より、
其の依り、東上り、
連白趨、何れ、
と、高、交、
過、日、月、相、良、
心、配、
、如、
、見、
、好、
、有、
、若、
、若、
、関、
、
、
、

此等諸君下長孫何事
國下方心此依新之禮
多致其大 近日好局
一可得美情頭面
暗光 勿之再

六月十日

大信光澤

大信閣下

一神鞭破子可然
此風多子多氣
終又常以差其書
面三通相良氏分道
印其班之起子也